



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月31日

上場会社名 イマジニア株式会社

上場取引所 東

コード番号 4644 URL <https://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,824	10.2	180	71.9	594	12.4	393	12.2
2022年3月期第2四半期	3,146	0.9	640	4.0	678	6.2	448	8.4

(注)包括利益 2023年3月期第2四半期 313百万円 (32.2%) 2022年3月期第2四半期 461百万円 (5.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	40.97	
2022年3月期第2四半期	46.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,816	11,855	92.0
2022年3月期	12,658	11,693	91.9

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 11,789百万円 2022年3月期 11,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		15.00		17.00	32.00
2023年3月期(予想)		16.00		16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	15.3	750	36.3	1,000	25.2	670	24.8	69.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	10,649,000 株	2022年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,038,304 株	2022年3月期	1,051,590 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	9,603,104 株	2022年3月期2Q	9,597,410 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想を異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められるなか、各種政策の効果もあって、緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、物価上昇や海外の景気後退など我が国経済に対して下振れの影響となる懸念があります。

当社グループは創業以来の事業である「コンテンツ事業」に経営資源を集中し、当該事業のさらなる成長と企業価値の向上を目指してまいります。

当社グループでは「コンテンツ事業」の事業拡大のスピードを加速させるため、パッケージゲーム「Fit Boxing」シリーズの全世界販売累計230万本を超えるヒットやスマートフォンゲームのタイトル数の充実などを受けて、これまでにない事業拡大を目指し、当事業年度においては「コンテンツ事業」の主力であるパッケージゲーム及びスマートフォンゲームを中心に、研究開発費を前事業年度に比べ大幅に増加し「ヒットコンテンツ」の創出を目指してまいります。

当第2四半期連結累計期間におきましては、サンリオの人気キャラクターが勢ぞろいして魔法の世界を追いかけっこするチームアクションゲーム「サンリオキャラクターズ ミラクルマッチ」を2022年6月に配信を開始しております。また、2022年12月に発売予定のNintendo Switch[™]向けソフト「Fit Boxing 北斗の拳 〜お前はもう痩せている〜」「漢検スマート対策」「英検[®]スマート対策」の開発を進めております。

上記の取り組みの結果、売上高2,824,536千円（前年同期比10.2%減）、営業利益180,197千円（前年同期比71.9%減）、投資有価証券売却益及び為替差益の計上により経常利益594,232千円（前年同期比12.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益393,476千円（前年同期比12.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して157,328千円増加した12,816,130千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,809,480千円、売掛金が123,421千円及び流動資産のその他が1,153,179千円の増加となったものの、投資有価証券が2,968,377千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して4,635千円減少した961,091千円となりました。その主な要因は、営業未払金が36,773千円、流動負債のその他が44,436千円の減少となったものの、未払法人税等が71,024千円の増加となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して161,963千円増加した11,855,039千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が230,320千円の増加となったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は10,250,638千円と前連結会計年度末より2,950,020千円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は31,048千円（前年同期は58,516千円の資金増加）となりました。これは主に、投資有価証券売却利益166,298千円、法人税等の支払額141,021千円、売上債権の増加額123,421千円、未払金の減少額71,972千円の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益594,232千円の増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は3,070,896千円（前年同期は3,795千円の資金減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入3,018,581千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は165,536千円（前年同期は241,328千円の資金減少）となりました。これは主に、配当金の支払額162,338千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想は、2022年5月16日付の決算短信で公表した数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,297,863	9,107,344
売掛金	1,305,387	1,428,809
商品及び製品	5,806	7,329
仕掛品	11,040	11,489
原材料及び貯蔵品	25	20
その他	469,302	1,622,482
貸倒引当金	△581	△669
流動資産合計	9,088,844	12,176,807
固定資産		
有形固定資産	41,732	35,730
無形固定資産	27,515	24,325
投資その他の資産		
投資有価証券	2,989,843	21,465
その他	646,937	718,175
貸倒引当金	△136,070	△160,374
投資その他の資産合計	3,500,709	579,267
固定資産合計	3,569,957	639,323
資産合計	12,658,801	12,816,130
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,358	11,834
営業未払金	373,152	336,378
未払法人税等	151,811	222,836
賞与引当金	7,950	16,500
その他	414,753	370,316
流動負債合計	962,025	957,866
固定負債	3,701	3,225
負債合計	965,726	961,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,470,153
利益剰余金	7,033,647	7,263,968
自己株式	△622,652	△614,785
株主資本合計	11,546,018	11,788,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,480	669
その他の包括利益累計額合計	83,480	669
非支配株主持分	63,576	66,033
純資産合計	11,693,075	11,855,039
負債純資産合計	12,658,801	12,816,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	3,146,339	2,824,536
売上原価	1,142,018	1,119,230
売上総利益	2,004,321	1,705,305
販売費及び一般管理費	1,364,115	1,525,107
営業利益	640,205	180,197
営業外収益		
為替差益	5,837	218,750
投資有価証券売却益	—	188,192
その他	32,586	29,046
営業外収益合計	38,423	435,989
営業外費用		
投資有価証券売却損	—	21,893
その他	34	61
営業外費用合計	34	21,954
経常利益	678,594	594,232
税金等調整前四半期純利益	678,594	594,232
法人税、住民税及び事業税	170,613	209,591
法人税等調整額	48,002	△11,293
法人税等合計	218,615	198,298
四半期純利益	459,978	395,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,796	2,457
親会社株主に帰属する四半期純利益	448,182	393,476

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	459,978	395,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,754	△82,811
その他の包括利益合計	1,754	△82,811
四半期包括利益	461,733	313,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	449,936	310,665
非支配株主に係る四半期包括利益	11,796	2,457

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	678,594	594,232
減価償却費	9,942	10,291
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△814	24,391
賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,000	8,550
受取利息及び受取配当金	△26,604	△3,939
為替差損益 (△は益)	2,481	△13,610
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△166,298
投資事業組合運用損益 (△は益)	△1,198	—
出資金運用損益 (△は益)	—	△24,158
売上債権の増減額 (△は増加)	196,979	△123,421
経費前払金の増減額 (△は増加)	△45,392	△2,695
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,370	△2,523
営業未払金の増減額 (△は減少)	△236,833	△36,773
未払金の増減額 (△は減少)	△326,896	△71,972
前受金の増減額 (△は減少)	65,453	3,743
未払消費税等の増減額 (△は減少)	30,469	26,972
その他	△44,053	△52,561
小計	321,758	170,225
利息及び配当金の受取額	15,318	674
利息の支払額	△34	△38
法人税等の還付額	75	1,208
法人税等の支払額	△278,601	△141,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,516	31,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	3,029	—
有形固定資産の取得による支出	△4,712	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	535	3,018,581
出資金の分配による収入	—	52,267
その他	△2,648	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,795	3,070,896
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△238,780	△162,338
その他	△2,547	△3,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,328	△165,536
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,481	13,610
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△189,088	2,950,020
現金及び現金同等物の期首残高	7,923,883	7,300,617
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,734,795	10,250,638

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。